

# 令和4年度自己評価結果公表シート

学校法人旭川カトリック学園 富良野聖園幼稚園

## 1. 本園の教育目標

本園は日本国憲法、教育基本法、及び学校教育法に従い、キリスト教的な愛を基本とする宗教的な雰囲気と適切な環境の中で、人格形成の最も大切な時期にはっきりと正しい道徳観を持つよう幼児の心身を健やかに育成することを願い、日々の保育に取り組む。目指す幼児の姿として

- ・神の存在を意識し、神の愛に包まれていることを知り感謝の心を持つ事。・のびのびと明るく元気な子ども。
- ・友達と協力して、仲良く遊ぶ子ども。・困難にひるまず、たくましくやりとげる子ども。
- ・すすんで良いことをする子ども。・様々な事に意欲的に取り組み、工夫したり友達と協力できる子ども。

## 2. 本年度、重点的に取り組む目標・計画

- ・神様に見守られている事を感じながら、心から園生活を楽しむ。毎日のお恵みに気付き、感謝の心を持って生活をする。
- ・園生活に期待を持ちながら、楽しんで登園し、様々な事に意欲的に取り組みながら最後までやり遂げる一生懸命な心を育む。
- ・伸び伸びと自分らしさを発揮しながら、友達と関わって協力したり、相手の気持ちを受け入れたり、助け合うなど互いに思いやりながら生活をする。
- ・自分は大切にされている事を感じながら、自己肯定感を高め物事に意欲的に前向きに取り組めるようになる。

## 3. 評価項目の達成及び取り組み状況

評価項目・目標	取り組み状況
1 保育の計画性 保育内容及び指導の在り方等を精査し、指導計画を策定し、教育内容の充実を図る。	<ul style="list-style-type: none"><li>◇ カトリック幼稚園の理念に基づき、保育計画の立案、幼児の発達を捉えたカリキュラムの作成などを行ってきた。</li><li>◇ 昨年度に引き続き、データ化を進め効率的に計画をたてられるように整備してきたが、日々の業務に追われ、立案の時間を十分に取れない又はクラス単位の計画となってしまうので、今後は時間の確保、データ化を更に進め、園全体を通して保育計画を共有できるように整備を進めていきたい。</li><li>◇ 幼児期までに育てほしい姿（健康な心と体、自立心、協調性、道徳性、規範意識の芽生え、社会生活との関わり、思考力の芽生え、自然との関わり、生命尊重、数量や図形標識や文字などへの関心、感覚、言葉による伝え合い、豊かな感性と表現）を意識しながら今後も指導計画の見直しをしていく。</li><li>◇ 今年度もコロナウイルス感染症流行の為、予定していたクラスの交流ができない、園舎建築の為思うような保育ができない場面も多かったが、子ども達は楽しんで登園していたので、今ある保育を大切に、更に良い保育ができるように園全体を通して今後も取り組んでいきたい。</li></ul>
2 保育の在り方、幼児への対応 安全管理の徹底、幼児理解の向上、子育て支援その他の充実を図る。	<ul style="list-style-type: none"><li>◇ 安全管理～自衛消防訓練の実施、消防署の協力で防火教室を行う。</li><li>◇ また不審者の侵入防止のため、玄関の施錠をリモコン操作で行っている。又、園庭での活動の際、柵の施錠、遊具の点検を行い、安全確保に努めている。</li><li>◇ 園バスの安全管理マニュアルを新たに作成、安全管理を徹底させる。</li></ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ コロナウイルスの感染対策として、換気の徹底、空気清浄機、パーティションパネルなどを設置、玩具の消毒、園内の清掃などを丁寧に行った。</li> <li>◇ 幼児理解については職員間で情報交換を行い、職員会議の場でも共通理解をはかるよう努めてきた。今後、チーム保育の良さを生かし、クラスを越えて協力し合う等、共通理解をさらに深められるよう努力していく。</li> <li>◇ 連絡文などを通し、職員間で情報交換を行い共通理解できるように努めてきたが、まだ不十分なところもあるので改善できるように努力していく。</li> <li>◇ ひとりひとりの子どもを大切に、丁寧に扱われるよう努力してきた。</li> </ul>
<p>3 保育者としての資質 保育専門家としての能力、姿勢、責任等資質向上を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 保育者としての自覚を常に持ち、常識ある行動を心掛けてきた。新人保育者ならではの良さや、経験のある保育者の良さなど、それぞれのキャリアを活かし更に質の向上を目指していきたい。</li> </ul>
<p>4 保護者への対応及び家庭との連携 園児に関わる情報の発信と受信、保護者のニーズの把握につとめ、適切な対応を図る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ コミュニケーションを大切に、必要に応じて面談や話し合いの場を設け、信頼関係を築けるよう努力してきた。</li> <li>◇ 預かり保育専任教諭を配置し、運動会、発表会等行事振替休日の預かり保育を実施、保護者のニーズに答えられるよう努力しているが人員の不足などもあり、全ての要望には応えられていない。今後も少しずつ保護者、地域のニーズに答えられるように園の体制を整備していきたい。</li> </ul>
<p>5 地域社会との連携 地域の自然や社会との関わり及び小学校との連携を図り、地域開放の努力をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 今年度は、学校訪問や幼小連携など近隣の学校と交流を持つ事ができたので今後も継続していきたい。</li> <li>◇ 感染対策を講じながら、ちびっこ教室を開催し地域の方と関わりを持ったり、子育て支援の一環としての役割を担う事ができた。</li> <li>◇ 子育て支援～早朝預かり保育や、休暇中の特別保育を行う。又、未就園児の親子教室をおこない、子育て相談を受ける、母親同志のコミュニケーションの場となっており、子育て支援の役割を担っている。</li> </ul>
<p>6 研修と研究 研修・研究を積極的に行い、専門性を高める努力をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 各分野の研修会に参加。特別支援に関する研修も増えている。</li> <li>◇ 今年度はリモート研修が充実し、時間の許すかぎり参加し保育者としての質の向上に努めてきた。</li> <li>◇ 職員会議において、職員間の共通理解をはかってきた。</li> </ul>
<p>7 情報公開 保育の現状等や自己点検・評価の結果等を個人情報の保護に留意しつつ、積極的に園便り等で情報公開する努力をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 園の方針や教育活動、情報を、園便りなどで伝えるようにしてきたが、不十分なところがある。</li> <li>◇ インスタグラムやホームページ、ラインなどを通してできる限り情報の発信をしてきた。</li> <li>◇ ホームページについては、園便り・行事予定（カレンダー）を知らせ、子ども達の園生活の様子を伝えられるよう、行事の際に更新するよう努めている。在園児だけではなく、卒園児や祖父母、関係者など幅広く閲覧している。</li> <li>◇ 評価結果をホームページで公表している。</li> </ul>

#### 4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

カトリック幼稚園の理念に基づき、ひとりひとりの子ども達を大切にし、丁寧に関わる事はできたと思うが保育者の質の向上や保育計画の作成の面では、思うように時間がとれない事もあり、不十分なところもあった。保育者ひとりひとりが自分の保育を振り返り反省したり、苦手な分野は努力をしながら質の向上を目指していきたい。

#### 5. 今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取組み方法
指導計画の構成	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ カリキュラムをデータ化し、効率的に計画を作成し保育準備の時間を確保し、子どもの成長へつなげていけるような環境構成を整えていく。</li> <li>◇ 改正した年間カリキュラムを基盤とし、細かな見直しを行い、保育を実施していく。個々の発達に応じた指導をできるように努力をしていく。</li> </ul>
特別支援教育	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 支援を必要とする子ども達が年々増加傾向にあり、引き続き、特別支援教育の在り方、取り組みに力を入れていく。関わる諸機関との連携を強化し、小学校へスムーズな引継ぎが出来るよう、保護者の理解を得るための話し合いの場を積極的に持つ。子どもが安心して教育を受けられるための支援と幼稚園としての役割を果たしていく。</li> </ul>
保育者の資質	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 更に保育者としての資質、技術、知識を身につけられるように努力をしていく。</li> <li>◇ 子どもの気持ちを大切に、ひとりひとりを大切に、寄り添った保育を更に目指していきたい。</li> <li>◇ 不得意とする分野については、各自努力を重ねていく。</li> </ul>
安全管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 新園舎の危険箇所を職員全体で把握し、安全に過ごせるように必要に応じて施設したり、安全に過ごせるような環境を整備していく。</li> <li>◇ バス乗降時の点呼、人数の確認、子どもの健康観察等、基本的な事を更に徹底して行う。</li> </ul>
家庭との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 更に保護者、子ども達とのコミュニケーションを図り、困り感や成長を共感できるように努力していきたい。</li> </ul>
地域社会との連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ コロナウイルスの感染状況を確認しながら、時代に即した関わり方や行事を持てるように検討していく。</li> </ul>
園に対する保護者の満足度の把握	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 本学園の建学の精神に則った、独自性に充分配慮しつつ、子育て中の保護者が期待する幼稚園像を把握し、現代社会において求められるカトリック幼稚園の姿を確認することで、本園のビジョンを策定する基礎としたい。</li> </ul>

#### 6. 学校関係者の評価

##### \* 保育の計画性

- ・カトリックの教えに基づいて行事や先生方の丁寧な関わりが子ども達の心を育てていると思います。
- ・コロナ対策もしっかりし、行事や参観も行って下さり子ども達もコロナ禍でもとても充実して過ごしているように思いました。
- ・園舎建築のため園庭でのびのびと遊ぶことが出来なかったが、旧園舎のお別れセレモニーなど普段経験出来ないことが出来てよかった。

##### \* 保育の在り方及び対応

- ・安全対策も徹底していると思います。安心して子ども達を預けることが出来、先生方はコロナ禍でも沢山

工夫して子ども達に関わってくれ、大切に教育してくださっていると思っております。

- ・先生たちの目が行き届いていて、安心して子供を預けることができている。
- ・苦手なことに取り組めるように工夫をしてくれていました。

\* 保育者としての資質

- ・先生方皆、優しく接してくれています。
- ・ベテランの先生も多く安心できる。

\* 保護者への対応

- ・心配なことがあった時、すぐに対応してくれています。
- ・面談でもしっかり時間をとってくれて子ども達の様子を良く伝えてくれています。
- ・担任の先生だけでなく子ども達の様子を教えてくれたりするので、安心できる。
- ・疑問や悩みに丁寧に対応されていると思います。

\* 地域社会との連携

- ・ちびっこ教室のおかげで、園がどのような雰囲気なのかつかみやすかった。
- ・ちびっこ教室は同じ年頃の子を持つ親同士のコミュニケーションの場となっています。
- ・早期預かりや預かり保育のおかげで仕事を始めることが出来た。
- ・近くの公園までおでかけしたり、自然に触れ合える機会が有り良いと思う。

\* 情報公開

- ・InstagramやYouTubeの動画配信で普段見ることのない園生活の様子が見て取れました。
- ・子ども達の園での様子を時々動画で配信してくれるのがとても嬉しい。子ども達の様子を見れる、知れるのは貴重。
- ・SNSを通して子ども達の様子を見ることができて良かった。
- ・園便りは見やすくわかりやすいと思います。

\* その他

- ・子どもが楽しく幼稚園に通っていることや、担任や副担任の先生方と接している姿を見ていると、園全体で子ども達のことを見ているのだと感じます。
- ・コロナ対策が厳しすぎると思う面もありました。来年度はもっと子ども達のがびのびと活動出来ているといいなと思います。
- ・“今後取り組むべき課題”がもう少し具体的だとわかりやすい。

## 7. 財務状況

大手監査法人である太陽A S G有限責任監査法人（東京）の監査を受け、適正に運営されていると認められている。